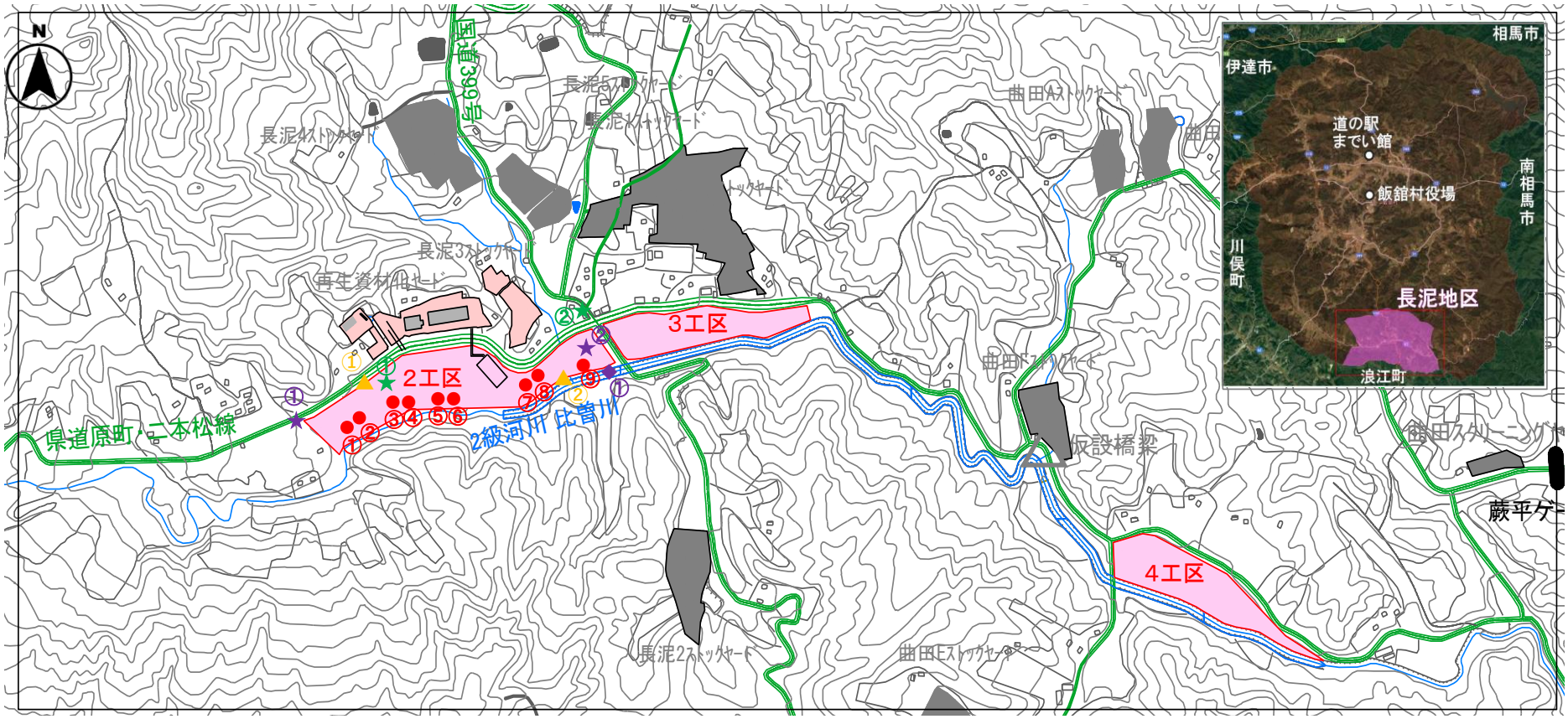
盛土造成箇所測定位置図（2工区月報）



【凡例】

★ ： 空間線量率（工事用地境界）

● ： モニタリング桝からの放射能濃度、濁度

▲ ：地下水（盛土工区観測井戸）中の放射能濃度・電気伝導率、塩化物イオン

◆ ： 放流先河川の放射能濃度、環境基準項目（32項目）

★ ： 空気中の放射能濃度

盛土造成箇所における周辺環境測定結果（2工区月報）2026年4月

●：湧水処理集水桝からの放流水中の放射能濃度、濁度　※1、※2、※3、※4

測定地点 測定項目 / 測定日	①2-1工区 2-1-1		②2-1工区 2-1-2		③2-2工区 2-2-1		④2-2工区 2-2-2		⑤2-3工区 2-3-1		⑥2-3工区 2-3-2		⑦2-4工区 2-4-1		⑧2-4工区 2-4-2		⑨2-5工区 2-5	
	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)
2026/4/7	ND	1.3	ND	13.6	ND	1.1	ND	6.7	ND	0.7	ND	46.6	ND	0.5	ND	1.2	ND	0.8
2026/4/13	ND	4.3	ND	12.8	ND	0.6	ND	2.7	ND	0.9	ND	25.0	ND	1.3	ND	0.6	ND	1.6
2026/4/20	ND	1.3	ND	4.5	ND	0.4	ND	0.9	ND	1.0	ND	29.9	ND	1.3	ND	2.1	ND	0.4
2026/4/30	ND	2.1	ND	4.1	ND	0.7	ND	1.8	ND	1.6	ND	94.3	ND	2.3	ND	1.9	ND	1.1

▲：地下水監視孔（井戸）中の放射能濃度等　ほ場盛土造成　※1、※2

測定地点		測定項目 / 測定日	放射能濃度 (Bq/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
①2工区	（上流）	2026/4/14	ND	14	7.2
②2工区	（下流）	2026/4/14	ND	18	10

※1　NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

※2　放射能濃度検出下限値：1Bq/L

※3　濁度定量下限値：0.1度　定量下限値未満は＜0.1と表記

※4　濁度の自主管理値：70mg/L以下（ホルマジン重量換算）
自主管理値を超えた桝については赤褐色の沈殿物があり、鉄バクテリアが生成した水酸化第二鉄と推察される。

★：空間線量率（周辺環境）

測定地点 測定項目 / 測定日		測定地点①	測定地点②
		空間線量率（μSv/h）	
2026/4/7	（盛土後）	0.16	0.26
2026/4/13	（盛土後）	0.16	0.26
2026/4/20	（盛土後）	0.16	0.26
2026/4/30	（盛土後）	0.15	0.26

★：空気中の放射能濃度　※5

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/cm³)
①	2026/4/13	（盛土後）	ND
②	2026/4/13	（盛土後）	ND

◆：放流先河川の放射能濃度　※1、※2

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/L)
①2工区	2021/3/5	（盛土前）	ND
	2026/4/14	（盛土後）	ND

※5　放射能濃度検出下限値[Bq/cm³]：セシウム134：1.0×10^{-7}、セシウム137：1.0×10^{-7}
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の基準：セシウム134の濃度/2×10^{-5}+セシウム137の濃度/3×10^{-5}≦1

盛土造成箇所における周辺環境測定結果（2工区月報）2026年5月

●：湧水処理集水桝からの放流水中の放射能濃度、濁度　※1、※2、※3、※4

測定地点 測定項目 / 測定日	①2-1工区 2-1-1		②2-1工区 2-1-2		③2-2工区 2-2-1		④2-2工区 2-2-2		⑤2-3工区 2-3-1		⑥2-3工区 2-3-2		⑦2-4工区 2-4-1		⑧2-4工区 2-4-2		⑨2-5工区 2-5	
	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)
2026/5/11	ND	2.1	ND	4.4	ND	0.6	ND	4.4	ND	2.1	ND	65.4	ND	1.5	ND	1.5	ND	1.1
2026/5/18	ND	9.1	ND	11.9	ND	4.2	ND	10.0	ND	7.0	ND	63.4	ND	5.6	ND	3.1	ND	4.2
2026/5/25	ND	4.0	ND	14.5	ND	3.8	ND	5.3	ND	2.0	ND	36.6	ND	2.5	ND	5.1	ND	2.4

▲：地下水監視孔（井戸）中の放射能濃度等　ほ場盛土造成　※1、※2

測定地点		測定項目 / 測定日	放射能濃度 (Bq/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
①2工区	（上流）	2026/5/8	ND	13	7.3
②2工区	（下流）	2026/5/8	ND	17	11

※1　NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

※2　放射能濃度検出下限値：1Bq/L

※3　濁度定量下限値：0.1度　定量下限値未満は＜0.1と表記

※4　濁度の自主管理値：70mg/L以下（ホルマジン重量換算）

★：空間線量率（周辺環境）

測定地点 測定項目 / 測定日		測定地点①	測定地点②
		空間線量率（μSv/h）	
2026/5/11	（盛土後）	0.16	0.26
2026/5/18	（盛土後）	0.16	0.26
2026/5/25	（盛土後）	0.16	0.25

★：空気中の放射能濃度　※5

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/cm³)
①	2026/5/8	（盛土後）	ND
②	2026/5/8	（盛土後）	ND

◆：放流先河川の放射能濃度　※1、※2

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
①2工区	2021/3/5	（盛土前）	ND
	2026/5/8	（盛土後）	ND

※5　放射能濃度検出下限値[Bq/cm³]：セシウム134：1.0×10^{-7}、セシウム137：1.0×10^{-7}
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の基準：セシウム134の濃度/2×10^{-5}+セシウム137の濃度/3×10^{-5}≦1

盛土造成箇所における周辺環境測定結果（2工区月報）2026年6月

●：湧水処理集水桝からの放流水中の放射能濃度、濁度　※1、※2、※3、※4

測定地点 測定項目 / 測定日	①2-1工区 2-1-1		②2-1工区 2-1-2		③2-2工区 2-2-1		④2-2工区 2-2-2		⑤2-3工区 2-3-1		⑥2-3工区 2-3-2		⑦2-4工区 2-4-1		⑧2-4工区 2-4-2		⑨2-5工区 2-5	
	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)
2026/6/1	ND	6.5	ND	7.0	ND	1.3	ND	19.0	ND	3.0	ND	39.1	ND	2.5	ND	1.9	ND	1.1
2026/6/8	ND	1.6	ND	4.1	ND	0.9	ND	11.2	ND	0.8	ND	52.8	ND	1.1	ND	1.9	ND	0.7
2026/6/15	ND	2.9	ND	4.7	ND	1.3	ND	3.4	ND	4.9	ND	59.9	ND	5.4	ND	1.4	ND	3.1
2026/6/22	ND	11.4	ND	6.5	ND	0.7	ND	30.9	ND	1.9	ND	67.4	ND	2.6	ND	1.3	ND	1.8
2026/6/29	ND	6.4	ND	4.6	ND	0.8	ND	14.1	ND	0.9	ND	32.2	ND	0.7	ND	1.3	ND	0.8

▲：地下水監視孔（井戸）中の放射能濃度等　ほ場盛土造成　※1、※2

測定地点		測定項目 / 測定日	放射能濃度 (Bq/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
①2工区	（上流）	2026/6/1	ND	14	7.2
②2工区	（下流）	2026/6/1	ND	19	11

※1　NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

※2　放射能濃度検出下限値：1Bq/L

※3　濁度定量下限値：0.1度　定量下限値未満は＜0.1と表記

※4　濁度の自主管理値：70mg/L以下（ホルマジン重量換算）

★：空間線量率（周辺環境）

測定地点 測定項目 / 測定日		測定地点①	測定地点②
		空間線量率（μSv/h）	
2026/6/1	（盛土後）	0.17	0.26
2026/6/8	（盛土後）	0.16	0.26
2026/6/15	（盛土後）	0.17	0.25
2026/6/24	（盛土後）	0.17	0.25
2026/6/29	（盛土後）	0.17	0.25

★：空気中の放射能濃度　※5

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/cm³)
①	2026/6/1	（盛土後）	ND
②	2026/6/1	（盛土後）	ND

◆：放流先河川の放射能濃度　※1、※2

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/L)
①2工区	2021/3/5	（盛土前）	ND
	2026/6/1	（盛土後）	ND

※5　放射能濃度検出下限値[Bq/cm³]：セシウム134：1.0×10^{-7}、セシウム137：1.0×10^{-7}
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の基準：セシウム134の濃度/2×10^{-5}+セシウム137の濃度/3×10^{-5}≦1

盛土造成箇所における周辺環境測定結果（2工区月報）2026年7月

●：湧水処理集水桝からの放流水中の放射能濃度、濁度　※1、※2、※3、※4

測定地点 測定項目 / 測定日	①2-1工区 2-1-1		②2-1工区 2-1-2		③2-2工区 2-2-1		④2-2工区 2-2-2		⑤2-3工区 2-3-1		⑥2-3工区 2-3-2		⑦2-4工区 2-4-1		⑧2-4工区 2-4-2		⑨2-5工区 2-5	
	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)
2026/7/6	ND	2.7	ND	5.9	ND	1.3	ND	13.3	ND	1.4	ND	44.0	ND	1.7	ND	1.4	ND	1.6
2026/7/13	ND	2.5	ND	3.3	ND	1.0	ND	4.9	ND	1.1	ND	59.3	ND	2.1	ND	3.4	ND	0.7
2026/7/22	ND	14.3	ND	8.8	ND	1.5	ND	31.5	ND	1.7	ND	35.9	ND	5.7	ND	5.7	ND	3.2
2026/7/28	ND	5.9	ND	2.4	ND	1.2	ND	18.2	ND	1.1	ND	37.4	ND	1.8	ND	2.9	ND	2.3

▲：地下水監視孔（井戸）中の放射能濃度等　ほ場盛土造成　※1、※2

測定地点		測定項目 / 測定日	放射能濃度 (Bq/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
①2工区	（上流）	2026/7/1	ND	13	7.9
②2工区	（下流）	2026/7/1	ND	17	11

※1　NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

※2　放射能濃度検出下限値：1Bq/L

※3　濁度定量下限値：0.1度　定量下限値未満は＜0.1と表記

※4　濁度の自主管理値：70mg/L以下（ホルマジン重量換算）

★：空間線量率（周辺環境）

測定地点 測定項目 / 測定日		測定地点①	測定地点②
		空間線量率（μSv/h）	
2026/7/6	（盛土後）	0.17	0.25
2026/7/13	（盛土後）	0.17	0.25
2026/7/22	（盛土後）	0.17	0.26
2026/7/28	（盛土後）	0.17	0.25

★：空気中の放射能濃度　※5

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/cm^3)
①	2026/7/1	（盛土後）	ND
②	2026/7/1	（盛土後）	ND

◆：放流先河川の放射能濃度　※1、※2

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/L)
①2工区	2021/3/5	（盛土前）	ND
	2026/7/1	（盛土後）	ND

※5　放射能濃度検出下限値[Bq/cm^3]：セシウム134：1.0×10^{-7}、セシウム137：1.0×10^{-7}
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm^3]の基準：セシウム134の濃度/2×10^{-5}+セシウム137の濃度/3×10^{-5}≦1

盛土造成箇所における周辺環境測定結果（2工区月報）2026年8月

●：湧水処理集水桝からの放流水中の放射能濃度、濁度　※1、※2、※3、※4

測定地点 測定項目 / 測定日	①2-1工区 2-1-1		②2-1工区 2-1-2		③2-2工区 2-2-1		④2-2工区 2-2-2		⑤2-3工区 2-3-1		⑥2-3工区 2-3-2		⑦2-4工区 2-4-1		⑧2-4工区 2-4-2		⑨2-5工区 2-5	
	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)	放射能濃度 (Bq/L)	濁度 (度)
2026/8/5	ND	2.7	ND	2.7	ND	2.2	ND	10.3	ND	4.2	ND	44.7	ND	2.9	ND	2.1	ND	3.2
2026/8/17	ND	4.6	ND	5.5	ND	7.7	ND	14.9	ND	3.7	ND	29.9	ND	4.5	ND	11.2	ND	2.0
2026/8/24	ND	6.0	ND	1.7	ND	24.1	ND	10.6	ND	5.9	ND	27.1	ND	7.5	ND	5.4	ND	2.3
2026/8/31	ND	12.0	ND	2.9	ND	0.6	ND	10.3	ND	0.6	ND	72.0	ND	0.5	ND	3.7	ND	0.5

※1　NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

※2　放射能濃度検出下限値：1Bq/L

※3　濁度定量下限値：0.1度　定量下限値未満は＜0.1と表記

※4　濁度の自主管理値：70mg/L以下（ホルマジン重量換算）
自主管理値を超えた桝（2-3号⑥）については赤褐色の沈殿物があり、鉄バクテリアが生成した水酸化第二鉄と推察される。

▲：地下水監視孔（井戸）中の放射能濃度等　ほ場盛土造成　※1、※2

測定地点		測定項目 / 測定日	放射能濃度 (Bq/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)
①2工区	（上流）	2026/8/5	ND	14	9.0
②2工区	（下流）	2026/8/5	ND	17	10

★：空間線量率（周辺環境）

測定地点 測定項目 / 測定日		測定地点①	測定地点②
		空間線量率（μSv/h）	
2026/8/4	（盛土後）	0.17	0.25
2026/8/17	（盛土後）	0.17	0.24
2026/8/24	（盛土後）	0.17	0.24
2026/8/31	（盛土後）	0.17	0.24

★：空気中の放射能濃度　※5

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/cm³)
①	2026/8/4	（盛土後）	ND
②	2026/8/4	（盛土後）	ND

◆：放流先河川の放射能濃度　※1、※2

測定地点	測定項目 / 測定日		放射能濃度 (Bq/L)
①2工区	2021/3/5	（盛土前）	ND
	2026/8/4	（盛土後）	ND

※5　放射能濃度検出下限値[Bq/cm³]：セシウム134：1.0×10^{-7}、セシウム137：1.0×10^{-7}
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。
放射能濃度[Bq/cm³]の基準：セシウム134の濃度/2×10^{-5}+セシウム137の濃度/3×10^{-5}≦1